

■**米国：Green Mountain Power 社、蓄電池利用を拡大しピーク火力を代替**

バーモント州の電力大手 Green Mountain Power (GMP) 社は 2020 年 5 月 21 日、州規制当局が、GMP の新たな家庭用蓄電池利用プログラムを承認したと発表した。2020 年 6 月 5 日から登録を開始するこの新規プログラムは、電気自動車大手 Tesla 社から蓄電池のリースを受けられる「Tesla Powerwall」と、顧客が自主設置した蓄電池を系統に組み込む「BYOD (Bring Your Own Device)」の 2 つである。GMP は顧客が蓄電した電力をピーク時に利用することができ、系統システム全体のピーク使用量とコストの削減が期待されている。報道によると、GMP は今後数年間で数万 kW 規模のピーク火力発電所の閉鎖を予定しており、ピーク需要の一部を蓄電池で代替したいと述べている。